



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

発行連絡先：日本共産北地区委員会

☎432-3261

2013年12月②号

◆11月定例議会報告

12月11日定例議会が閉会しました。市長提案の50議案を可決し、閉会しました。共産党は、市長提案のうち、市バス・地下鉄運賃値上げ条例議案と独法化に伴う京都市産業技術研究所の中期目標の策定についての条例議案など13議案に反対し、台風18号被害に対する第二弾の復旧支援と農林災害復旧予算を含む一般会計補正予算など37議案には賛成しました。市バス・地下鉄の値上げ提案を共産党以外の会派の賛成で可決しましたが、来年4月の消費税増税に合わせての提案です。京都市の市バスは全国で最も高く、220円が230円になります。地下鉄も2区間めから250円→260円 など10円値上げです。市民の負担の増大は問題です。

自民、民主・都みらい、公明、無所属の二人はすべての議案に賛成し、京都党は一般会計補正予算など3件に反対しました。また、共産党以外の会派は56団体が提出した「消費税増税の4月実施中止を求める」請願を不採択にしました。

玉本市議は閉会本会議において、「介護保険制度における地域支援事業の導入に係る意見書」に対して、要支援の訪問看護、通所介護はずしを前提としているものだったため、反対し、共産党議員団を代表して、反対討論を行いました。ホームページに掲載しています。興味のある方、ぜひ読んでみてください。

敬老乗車証の改悪については、詳細な変更点はこれからです。1回乗るごとの負担ではなく、「敬老」を「軽老」にしないために頑張ります。地域でも運動の輪を広げましょう！



市役所前の宣伝行動。左が玉本市議

危険な秘密保護法は撤廃しよう！

安倍政権は、国民の8割が反対や不安をいだく『秘密保護法』を自民党と公明党の数の横暴で、強行可決してしまいました。国民無視の政治ではないのでしょうか・・・！

実施は1年後となっていますので、引き続き、多くの国民に秘密保護法の危険性を訴え、撤廃の声を広げていきましょう！



つばやき：恒例の北区保育園との懇談会

毎年一度この時期に、来年度の予算要求のための懇談を北区の保育園長、主任の保育士さん、保護者の方と北区の市会議員6人で行っています。

今回は保育園の並々ならぬご苦勞を伺い、市会議員として、保育園をしっかりと支援していかななくてはならないと思いました。中でも、アレルギーのある子の対応には、うっかり口にしたりしないように、大変注意を払っておられます。また、医療行為の伴う子どもへの対応も、市の加算金だけでは対応できず、保育園が独自に看護師を雇用し対応していることなど、本来、公的に支援されなくてはならない対応が、保育園の努力と熱意によって、保たれているのです。たまたま懇談の日に子どもがお昼寝中に呼吸状態が悪くなり、緊急対応が遅ければ危なかったかもしれないという生々しい報告もあり、驚きました。

京都市の保育は公立保育園が少なく、民間保育園（北区は18ヶ園）へ委託して行われています。待機児童が多くあり、各保育園は定員を大幅に超えて受け入れをされており、施設も手狭であったり、保育士の確保にも苦勞されています。2015年度からは、新しい制度に変わることになりますが、多くの問題が指摘され、現場も専門家の方々も日々、研修や改善を求めておられます。議会でもしっかりと頑張りたいと思います。



平和への感性に感動しました。安倍さんに聞いてほしいですね！

受賞された福知山市立成和中学校2年生の田中くんの朗読を聞きまして。戦死された曾祖父の写真の裏に書いてあった「強く生きて下さい」というメッセージから、広島に行つて、戦争の惨さを学び、戦争は最大の人権侵害という言葉に心が動き、平和について学ばれたこと。福知山市役所にあつた恒久平和宣言を見て、誇りに感じたこと。戦争の惨さを語り継ぐことの大切さ。世界平和への思い等。

人権擁護委員の仕事で中学生人権作文コンテスト京都大会表彰式のお手伝いに行きました。

平和への感性

アンテナ

